

経営比較分析表（令和3年度決算）

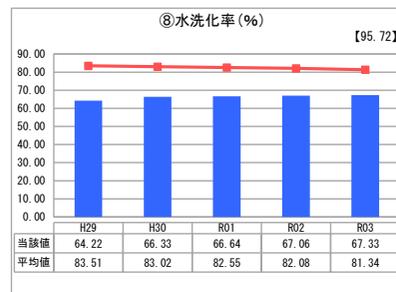
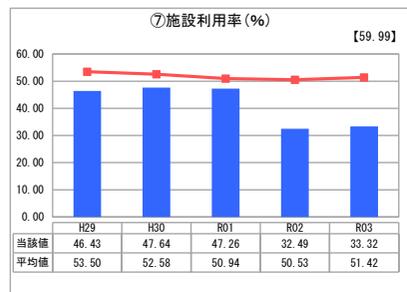
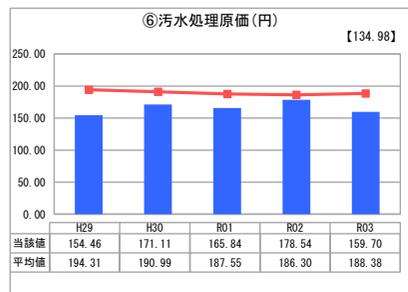
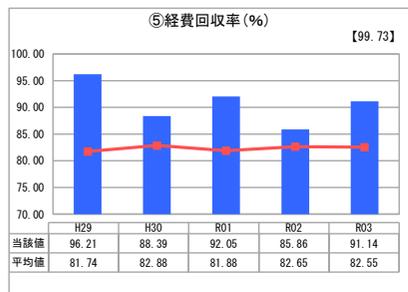
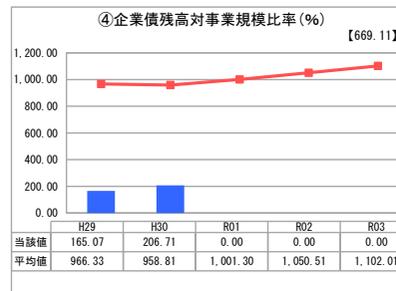
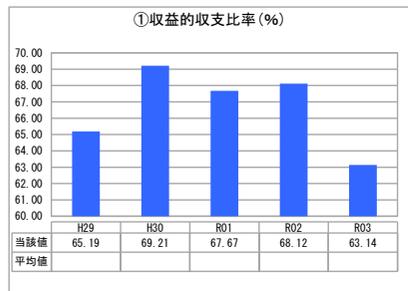
高知県 安芸市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	32.91	65.74	2,310

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
16,592	317.16	52.31
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,412	1.70	3,183.53

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
[]	令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①前年に比べ、大幅な営業収益の減少(災害復旧工事が終了したことによる雨水処理負担金の減少等)により収支比率が下がった。しかし、以上のことを踏まえても100%には満たないため、経営改善が必要である。

②H25年度に一般会計からの繰出基準を見直した結果、比率が極端に下がった。企業債残高対事業規模比率は0%となったが、残高自体が著しく減少したわけではない。引き続き経営改善に取り組む必要がある。

③90%前後で推移しているが、100%は超えていない。100%を超えることを目標に、引き続き経営改善に取り組む必要がある。

④前年に比べ有収水量が増加し、汚水処理費が減少した。150円以下を目指し、今後も不明水対策などに取り組む必要がある。

⑤接続率が低いことやいくつかの大口事業所が接続していないことにより、平均値を下回っている。接続率の向上や大口事業所の接続により、施設利用率を向上させる必要がある。

⑥毎年度微増しているものの平均値を下回っており、水洗化率向上のための普及啓発活動の強化が必要である。

2. 老朽化の状況について

③現時点では更新が急がれる管渠は無い。

全体総括

令和元年度よりストックマネジメント計画を策定し、令和4年度より施設改修を実施している。今後の施設の改修にあたっては、多額の費用が掛かる可能性があるため、これまで以上に厳しい経営が見込まれる。そのため、料金水準適正化の検討、接続率向上のための啓発などに取り組む、下水道使用料を増加させることにより、経営状態の健全化に繋げる。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。